

# 「ぐくらし」「づくり」を支える企業に

## 大電産業

代表取締役社長 今村 善信氏



「照明のLED化などのリニューアル需要や製造業の積極的な設備投資などを背景に、業績面では堅調に推移した。社長としては豪雪をはじめ様々な変化やリスクに対応して決断するタイミングが多く、その結果として会社全体で質的成長に向けて着実な一歩を踏み出すことができた」とこの1年を振り返る。

営業面では商品知識と技術を兼ね備えた提案営業が根付き、顧客や仕入先をパートナーとして巻き込んで推進する意識が高まるなど、プロセスに

も変化が見えてきた。絶えず新製品や新技術が生まれ続ける業界にあって、「電力線通信などIoTに関わる新分野や、協働ロボットには引き続きチャレンジしていく。電気・通信・制御の各分野が分かるといふ強みを活かし、さらに磨き上げていきたい」と将来を見据えた課題を挙げる。

社長に就任して1年が経ち、あらためて感じたのは「当社がお客さまから見てどんな企業でありたいか」を分かりやすく伝える言葉の必要性だという。事業の根本に自問

自答を重ね、紡ぎ出したのは「より良いぐくらし」「づくりのパートナー」という新たなキーワードだ。

「任む、働く、楽しむ、憩う、学ぶ…。今日、ぐくらし」のどの場面でも電気・通信・制御の商品と技術は欠かせないもの。お客さまの毎日をより安全、より安心、より快適なものにできるよう、幅広い取扱商品と培ってきた技術をフルに活用して、多方面からサポートさせていきたい。この思いを社員一人ひとりと共有することで、お客さまと地域に貢献し続けることのできる企業でありたい」と語る。

# 大 電 産 業

福井市春山1-6-15